

## 経営プランの位置づけ

この経営プランは、都民への説明責任を果たしていくため、東京都水道事業経営問題研究会における幅広い観点からのご意見や長期的な「経営戦略」などを踏まえ、平成28年度から5年間に取り組んでいく施策の事業計画と財政計画を明らかにした、東京都水道局の「水道事業ビジョン」として策定したものです。

また、目標管理の徹底と成果重視の視点から、施設整備や経営に関して東京2020オリンピック・パラリンピックまでの5年間に取り組んでいく目標を設定しています。

この目標に対しては、毎年、進捗状況を管理・評価し、公表していくとともに、目標達成のために必要な見直し改善を行っていきます。

---

### ※ 経営戦略

総務省では平成26年8月29日付「公営企業の経営に当たっての留意事項について」により将来にわたって安定的に事業を継続していくため、投資・財政計画を中心とした中長期的な経営の基本計画を策定するよう通知

### ※ 水道事業ビジョン

厚生労働省では平成25年3月公表の「新水道ビジョン」において、各水道事業者が自らの現状と将来見通しを分析・評価した上で、目指すべき将来像を描き、その実現のための方策等を示す水道事業ビジョンの策定を推奨

### （「東京水道経営プラン2016」の策定にあたって）

#### ※ 近代水道

外部から汚染されないように鉄管などの閉じた導管を使い、ろ過・消毒などを行った、人の飲用に適する水を、圧力をかけて広い範囲に常に供給する水道システム